

◇ 令和5年度 指定管理者事業評価書

施設名	ロクハ公園等			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	建設部	公園緑地課	初年度	97,174,970円	14,639,750円	133,191,603円	令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プール事業をはじめ多くの事業が中止や縮小となり、利用料金が大幅な減収となった。	ロクハモデル(密回避のための入場制限等)適用により安心・安全に利用できるプール事業を展開し、デイキャンプ場利用申請などはITを活用した利便性の高いサービスを提供する。
施設HPアドレス	https://www.park-698.net/		2年目	97,015,000円	24,795,500円	146,071,292円	プール事業は5/15から9/30まで開場し、昨年と比べ入場者数は増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響は続き利用料金収入は伸び悩んだ。	事業団と草津造園協同組合、(株)サンアメニティ大阪が三者で共同体を構成し、①施設を知り抜くプロの連携による「安全」「安心」「快適」の提供、②みどりのサポートセンター発の地域による地域のための公園づくり、③誰もが健康で幸せに暮らせる健康都市の拠点として地域コミュニティ活動と協働の公園づくりの3本柱を運営方針とする。
指定管理者名	公益財団法人 草津市コミュニティ事業団		3年目	96,780,000円	27,608,930円	138,605,044円	施設の老朽化のため25mプールが利用休止となり、7月、8月の2ヶ月間だけのプール営業となったが、新型コロナウイルス感染症の影響は小さくなったことから、昨年度を上回る入場者数、利用料金収入となった。	施設の老朽化等のため利用者減少が懸念されるが、新たなサービスを展開するなどして対策を講じる。
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	利用料金制
指定管理者による運営開始日	平成18年4月1日
施設の供用開始日	昭和63年4月1日
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆
令和5年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 指定管理期間3年間の最終年度において、新型コロナウイルス感染症は5月から「5類感染症」となり、各種制約が解けるため、コミュニティ事業団、草津造園協同組合、(株)サンアメニティ大阪が協働してロクハ公園等施設を「安心、安全、快適」にご利用頂けるように努める。 公園利用者数 99,300人 プール利用者数 73,500人(5/15オープン～9/30、新型コロナウイルス感染症対策なしの前提) 事業収益 141,312千円 事業支出 153,382千円 事業実施数 50事業(ロクハ荘などとの連携事業を含む)		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 指定管理期間の最終年度であった。都市公園等の維持管理や、ロクハ公園プールの運営等について、仕様書・協定書等の基準を遵守し適切に実施できた。市民からの要望等については、執行計画を作成し、地元町内会等と適切な調整を図りながら対応できた。また、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた事業や行事を再開し、多くの方に再度ロクハ公園を利用いただけるよう取り組んだ。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 令和5年度のプール入場者は、プールの営業期間が7月、8月に短縮され、利用時間も17時までとなったことから計画に対して76%に止まったが、5/15から9/30まで全期間開場した令和4年度実績に対して、111%まで伸ばすことが出来た。 公園利用者数も、志津ふれあい広場、志津南子供フェスタなど、地域との連携事業などにより対計画138%となった。 公園利用者数 136,749人 (138%) プール利用者数 55,596人 (76%) 事業収益 135,116千円 (96%) 事業支出 138,605千円 (90%) 事業実施数 47事業 (ロクハ荘などとの連携事業を含む)		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (応募状況等) 施設管理に関して、高い管理技術と専門的知識、経済的運営を行う管理者を求めるため公募による選定とした。 (利用料金制について) 平成27年度から利用料金制度を導入している。新型コロナウイルス感染症の影響が小さくなったことから、昨年度を上回る利用料金収入となった。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
草津市都市公園条例第2条、草津市立ロクハ公園駐車場条例第3条、草津市児童遊園条例第3条に規定される管理業務	
(1)ロクハ公園などの利用に関する業務	
(2)ロクハ公園などの施設および設備の維持管理に関する業務	
(3)前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

履行の確認（施設全般の管理運営に関する業務）			
評価項目 1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	ロクハ公園プールは7月、8月の2ヶ月間のみの営業となったため、それに合わせたスタッフ募集を行った。また、老朽化のため休止している25mプールへの進入防止のため、例年よりスタッフを増員し、避難誘導等の教育訓練を行うことで、通常とは異なる施設環境でも「安心、安全、快適」なプール利用の実現に努めた。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	上半期に引き続き、都市公園等の維持管理について、仕様書・協定書等の基準を遵守し適切に実施できた。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

履行の確認（保守点検、清掃・維持管理、保安・警備および修繕業務）			
評価項目 2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	プール開業前の事前点検などで判明した濾過ポンプの故障や流水プールの底面剥離の修繕を実施し、予定通り7月1日に開園させることができた。また、プール営業期間中は毎日の点検による破損箇所の把握、修繕に努め、怪我や事故の発生を防止した。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	町内会などから寄せられる公園などの植栽剪定・伐採依頼については執行計画を作成し随時対応を行った。また、外構点検、遊具点検を行い設備の適切な維持管理を行った。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

サービスの質の評価（指定・自主事業の質）			
評価項目 3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	ガーデニング事業の魅力を伝え、ガーデニングとロクハ公園のファンを増やすためキラリエ草津 市民総合交流センターの玄関に季節の草花展示を開始した。プール券売機の待ち行列対策として、熱中症予防のため木陰が多いジャブジャブ小川方面への誘導やミストシャワー設置などを行った、	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	ドッグラン場の利用予約について本格的な供用開始と合わせてスマホ、パソコンから365日24時間申込可能なサービスを開始した。また、新型コロナウイルス感染症予防のため中止していた「落葉プール」を再開し好評を得た。	下半期評価
	☆☆☆☆		☆☆☆

サービス安定性の評価（事業収益）			
評価項目 4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	プール事業は利用者数は目標未達であったが、入場券販売方法の改善やプールイベント開催など利用しやすく楽しいプールづくりに努め、利用者数、利用料金収入ともに昨年度を上回ることが出来た。しかしながら、25mプールでの水泳教室中止による自主事業収入減は指定管理収支全体に対して大きな影響をもたらした。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	プール営業期間外にプール芝生広場を利用したドッグラン場を開設するなど、自主事業による収益確保に努めているが、都市公園等を含む維持管理経費については、光熱水費の高騰や人件費の上昇により、近年は右肩上がりの状況が続いているため、市に情報提供を行っていきたい。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆